

● 本校の教育目標

1. 北海道教育の基本理念（北海道教育推進計画 R05-09）

【基本理念】

- 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む 【自立】
- ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む 【共生】

【3つの施策の柱と22の施策項目】

柱1 子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

- ① SDG's・ESDの推進 ②幼児教育の充実
- ③ ④新しい時代に必要となる資質・能力の育成（小中学校）（高校） ⑤特別支援教育の推進
- ⑥STEAM教育の推進 ⑦キャリア教育の充実 ⑧体力・運動能力の向上
- ⑨健康教育・食育の充実 ⑩道徳教育の充実 ⑪ふるさと教育の充実 ⑫グローバル人材の育成

柱2 学びの機会を保障し、質を高める環境の確立

- ⑬ICTの活用推進 ⑭いじめ防止の取組の充実 ⑮不登校児童生徒への支援の充実
- ⑯教員の養成・採用・研修の一体的な改革の推進 ⑰働き方改革の推進
- ⑱学びのセーフティネットの構築

柱3 地域と歩む持続可能な教育の実現

- ⑲地域の学校の連携・協働の推進 ⑳生涯学習・社会教育の振興
- ㉑安全・安心な教育環境の構築 ㉒芸術文化活動の推進

2. 北海道総合教育大綱（令和7年3月改訂 予定）

〈求められる人間像〉

- ・夢や課題に、新たな発想で挑戦する人
- ・ふるさとを愛し、グローバルな視点で地域の発展のために行動する人
- ・互いの個性や文化の違いを尊重し、ともに力を合わせる人
- ・自らの意見を表明し、社会づくりに参画する人

〈基本方針〉

I 持続可能な社会の創り手を育む

●幼児教育の充実●新しい時代に必要となる資質・能力の育成●体力・運動能力の向上●学校保健、学校給食・食育の充実●特別支援教育の充実●グローバル人材の育成●探究・STEAM教育の充実●キャリア教育の充実●道徳教育・人権教育の充実●ふるさと教育の充実●防災教育の充実●18歳成年に伴う消費者教育・金融経済教育・主権者教育等の充実●環境教育の充実●持続可能な開発のための教育（ESD）の推進

II 誰一人取り残されない子どもの学びと育ちの環境を整える

●いじめの防止の取組の充実●不登校児童生徒への支援の充実●児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応●子どもの貧困対策など学びのセーフティネットの構築●地域創生の視点を踏まえた特色ある高校づくりと地学協働の推進●地域の特色を活かした多様な体験活動の推進●幼児教育施設や学校段階間の連携・接続の推進●学校における働き方改革の推進●教員の確保と資質向上●私学教育の振興●教育DXの推進●安全・安心な学習環境の確保●医療的ケア児への支援の充実●ヤングケアラーへの支援の充実●子どもの自殺対策、犯罪などから子どもを守る取組の充実●子どもの意見表明の機会の確保

III 地域と産業を担う人を育む

●本道の基幹産業を支える人材の育成●新たな社会を拓くICT人材の育成●地域創生を担う人材の育成と活躍促進●大学や企業等との連携強化●地域の安心を守る医療・福祉を担う人材の育成●就職氷河期世代の活躍促進●多文化共生社会に向けた環境の整備

IV 生涯を通じて学び続ける人を育む

●生涯学習の振興●リカレント教育の推進●社会教育の振興●芸術文化活動の推進●文化財等の保存および活用の推進●スポーツ活動の振興

3. 空知管内教育推進の重点

空知管内の教育推進

北海道教育庁空知教育局

北海道教育推進計画 (2023年度～2027年度)

基本理念
自立
共生

自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、表現していく人を育む
ふるさとへの誇りと愛着を持ち、これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む

施策の柱 子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育

学びの機会を保障し質を高める環境 地域と歩む持続可能な教育

R7
重点

全ての教育活動で子どもが主語を実現

■教育課程

子どもが、各教科等の目標となる資質・能力を自覚して学んでいるか

学校の視点・取組

全ての教育活動が「資質・能力」につながる教育課程

■主体的な学び

子どもが、学習に関心や目的をもち、自らの学習を調整しながら学んでいるか

子どもが主体となって、探究的に学ぶ授業づくり

■個別最適な学び

子どもが、学習状況に応じて、オンライン学習サービスを活用しながら学んでいるか

紙ベースの一律一様の学習から多様な学びの提供へ

■協働的な学び

子どもが、教育が持つ・授業支援アグリを活用し、他者と協働しながら学んでいるか

多様な意見・情報に触れ、考えを広げ深める学びの提供へ

■持続可能な社会の創り手の育成

子どもが、進学・職業・社会で必要となる資質・能力までも見据えて学んでいるか

客観的なエビデンスに基づく教育課程の検証・改善

空知が一体となった
課題への挑戦

意識改革
管内全ての教育関係者で
子ども主体の学習視を共有

学校小規模化・統廃合
新しい学校の在り方
学びのスタイル

地域創生
教育資源を活用した
地域の魅力化

学びのインセンティブ
地域の学校で自己実現
幼小中高の一體的充実

4. 南幌町教育目標（学校教育関係）

〈めざす姿〉

●自然の恵みと開拓精神を糧に、生涯自ら学び続け、郷土愛に燃えて文化を創造し、新世紀を心豊かに生きる人の育成に努める

（平成13年4月1日改訂 南幌町教育委員会）

〇めざす人の像に対して、家庭～家族のきずなを深めよう

学校～生きる力を育てよう

地域～地域そろって輪になろう

〈めざす人の像〉

〈実現の手立て〉 学校～生きる力を育てよう

1 家族の絆を深め、助け合いを大切に人	・家族との繋がりを深めながら、望ましい家族のあり方を知らせます ・集団活動や教科の学習を通して、自己の役割や協力することの大切さを学びます
2 自然や地域に親しみ、心身ともにたくましい人	・開拓の歴史や自然の恵みなどの地域の特色を学び、郷土の理解を深めます ・健康やスポーツに対する関心を高め、心と体の健全な成長を促します
3 周りに感謝し、思いやりの心で行動する人	・今ある自分は周りの人々の支えによることを理解し、感謝の気持ちを大切にします ・日常の言動に気を配り、他人を思いやる態度を培います
4 個性を発揮し、生きる力に満ちた人	・一人一人のよさを伸ばし、認め合う場を積極的につくります ・学習指導を工夫し、自ら課題を見つけ、考え、解決していく力を育てます
5 ふるさと意識を高め、社会に奉仕する人	・地域の文化や生活に親しみ、郷土に愛着をもつ心を育てます ・住みよい町にするために、一人一人ができることを考え合い、実行します
6 広く学び、豊かな文化をつくる人	・広い視野と多様な考え方を大切にし、学び続ける態度を育てます ・様々な学習活動を通して豊かな心で物事を見たり考えたりできるように指導します

（参考）第6期南幌町総合計画後期基本計画（R04-R08）一部抜粋

～誰もが笑顔で活躍できるまちづくり

後期基本計画の重点施策

I 子どもたちの未来を応援する取組の推進

本町では、「育てる喜び、育む幸せ」をキャッチフレーズに、次代を担う子どもたちが健やかに成長し、多くの保護者が子育てに喜びや生きがいを感じ、安心して子育てができる「将来にわたり子どもたちの笑顔で暮らせるまちづくり」を進めています。後期基本計画では、「子どもを安心して産み育てられる子育て支援」や「子どもたちの教育環境の充実」など継続10事業、拡充3事業、新規9事業の関連施策を「子どもたちの未来を応援する取組」として整理し重点的に進めます。

II SDG's（持続可能な開発目標）の推進

～略～後期基本計画の策定に当たっては、各施策に対して関連するSDG'sの17の目標を位置づけることにより、持続可能なまちづくりを進めます。

主な取組（関係分のみ抜粋）

□教育・文化分野～・学校における食育推進（R04-08）

- ・ICT活用事業（R04-08）
- ・イングリッシュキャンプ、英語検定助成事業（R04-08）
- ・チャレンジキャンプ事業（R04-08）
- ・プロフェッショナル講演会事業（R04-08）等

小中一貫教育全体計画



南幌町立南幌小学校

校訓

協 同

勤 勉

自 律

本校の教育目標

■ 仲よく助け合う子ども

■ 自分で考え、学びを深める子ども

■ 元気に活動し、やりぬく子ども

児童の行動目標

なかよく かしく たくましく！

● 本校教育の全体構造

